

Kodak CR7400
Digital Radiography System
コダック CR7400 デジタル ラジオグラフィ システム



今までのフィルムの取り扱い方法と同感覚で、簡単にデジタル化。
コダックのコンピューテッド ラジオグラフィ (CR)。



「コダック CR7400 デジタル ラジオグラフィシステム」は、コダックが長年培ってきたデジタル画像技術を搭載した歯科領域用の CR システムです。従来お使いの撮影環境そのままに、フィルム取扱い手順と変わらずにデジタル化できます。

シンプルな操作性とコンパクトサイズで、デジタル X 線撮影をサポート。

コダックならではの高画質と使いやすさを実現した「コダック CR7400 システム」でデジタル化をはじめませんか。



今までと変わらない環境で簡単にデジタル化！

既存の撮影環境のままでデジタル化を実現
撮影手順もフィルムを変えないから
ストレスフリー

CR の操作はフィルム撮影とほとんど変わりません。従来のフィルムを取り扱う感覚で一連の作業が行えます。フィルムの代わりとなるイメージングプレート（IP）はフィルムと同程度の薄さです。しかもスキャンするだけで、現像処理の手間を省くことができます。撮影した画像の参照・調整・保存は、専用ソフトウェア「KDIS」を使用して、シンプルでグラフィカルな操作画面で簡単に行えます。



カンタンに導入、しかもコンパクト！

高性能＋高画質をコンパクトボディに凝縮。
明室処理＝廃液処理が不要で
環境にもやさしい

高画質と高性能をコンパクトなボディに凝縮しました。省スペースで設置場所を選びません。現像液、廃液の処理の必要がなく、臭いもありません。明室処理で給排水設備や暗室なども必要ありません。



デジタル化によってさらに広がる可能性

使いやすさを追求した優れた機能性
デジタル化で広がる画像の有効活用

自動消去機能： IP はスキャンと同時に自動的に消去されるので、消去の手間を省き、
消し忘れによる再撮影を防ぎます。

多様な保存形 DICOM、JPEG、bmp など異なる形式に簡単に変換・保存する式：
ことができます。

DICOM 通信： 医療画像の標準規格である DICOM に対応しているので、PACS
*オプション との
相互通信も可能です。

スキャンまでの流れ



スキャン後の流れ



全てのサイズに対応可能な
イメージングプレート

口腔内・5種類、口腔外・2種類が
簡単なプレート交換だけで
1台で対応可能です。



製品仕様

コダックCR7400デジタルラジオグラフィシステム	
標準構成	画像読取装置 PC本体 モニタ
プレートのタイプ	コダックCRイメージングプレート
イメージングプレートサイズ	パノラマ撮影：15×30cm セファロ撮影：8×10インチ・18×24cm 口腔内撮影： #0 21×31mm #1 24×40mm #2 31×41mm #3 27×54mm #4 57×76mm
スキャン時間 (但し、読み取り時間はプレートの枚数により変更した場合)	パノラマ撮影： 74秒 セファロ撮影： 95秒 口腔内 高解像度時：67秒/1～6枚 高速時： 40秒/1～6枚
プレートの消去方法	自動消去 (手動消去設定可能)
外形寸法/質量	CR本体： 480(W) X 380(D) X 240(H)mm / 約18kg PC本体： 335(W) X 315(D) X 75(H)mm モニタ (タッチパネル式)： 434(W) X 238(D) X 430(H)mm モニタ (通常タイプ)： 369(W) X 192(D) X 385.2(H)mm
電源容量	100-240 VAC / 50 / 60Hz 2A

*仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。